

オーストラリア金融政策（2019年11月）

市場予想通りの据え置き

2019年11月5日

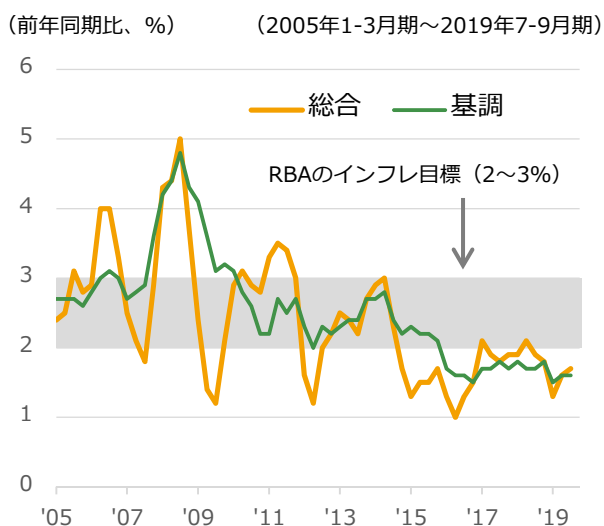
これまでの利下げの効果を見極める時間帯へ

2019年11月5日（現地）、RBA（オーストラリア準備銀行）は市場予想通り政策金利を0.75%で据え置くことを発表しました。RBAは今年、6月、7月、10月に計0.75%ポイントの利下げを実施していました。

先月末に発表された7-9月期の消費者物価指数は前年同期比+1.7%（基調は同+1.6%）と、RBAのインフレ目標である2~3%を下回っています。さらに声明文では、インフレ率が目標に向けて上昇するとの見方は変わらないが、そのペースは従来の想定よりも遅くなるとの見通しが示されています。今後の政策方針についても、前回の「必要であればさらに金融緩和を行う準備がある」との表現を残し、緩和姿勢を維持しています。一方で、6月からの利下げが雇用や賃金の拡大ならびにインフレ率の目標回帰に向けた動きを支援しているとし、これまでの利下げの効果を見極めようとしている姿勢もうかがえます。

RBAは利下げ余地が限られる中、FRB（米国連邦準備制度理事会）が予防的利下げの打ち止めを示唆していることなども背景に、目先は追加利下げに対して慎重な姿勢を取ることができると考えています。もっとも、市場金利が上昇すれば、国内経済の回復シナリオに水を差しかねず、RBAは引き続き緩和姿勢を維持することで金利を低位で推移させることを目指すと思われます。そのため、当面、オーストラリアの金利は現状程度の低い水準での推移が継続すると想定しています。

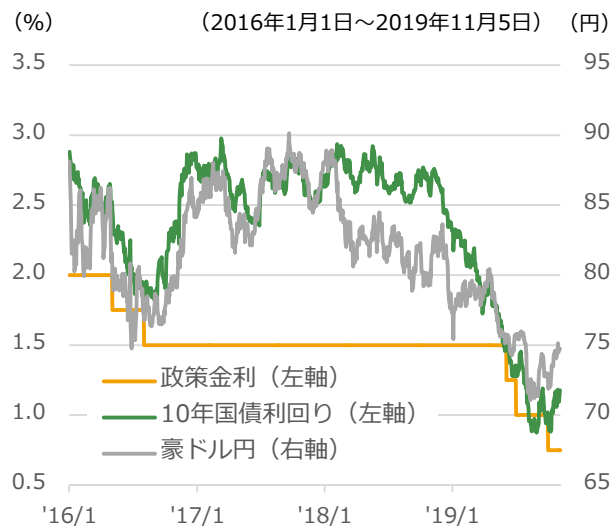
オーストラリアの消費者物価指数



※基調とは、消費者物価指数を構成する品目のうち比較的价格変動が大きい品目を除外して計算したトリム平均値。

（出所）オーストラリア統計局

オーストラリアの金利と為替



※政策金利は決定日ベース

※10年国債利回りと豪ドル円は11月4日までのデータ

（出所）ブルームバーク

当資料のお取扱いにおけるご注意

- 当資料は投資判断の参考となる情報提供を目的として大和投資信託が作成したものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資信託のお申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする「投資信託説明書(交付目論見書)」の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
- 当資料は信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。運用実績などの記載内容は過去の実績であり、将来の成果を示唆・保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なく変更されることがあります。また、記載する指数・統計資料等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。